



## 国家卫生计生委疾病预防控制局 (全国爱国卫生运动委员会办公室)

### 2017年08度全国法定伝染病情報

国家卫生计生委 [www.nhfpc.gov.cn](http://www.nhfpc.gov.cn)

2017-09-11 (自称: 12日に午前午後調べたがなかった)

2017年08月(2017年08月01日00:00~08月31日24:00)内の、全国(台湾香港マカオは含まず、以下同)の法定伝染病例は679,832例(宮本注:前月は801,377例:121,545人減)、死亡者数は1,796名(前月は1,470例:326人増に転)であった。

うち、

A(甲)類伝染病では、ペストは発症・死亡ゼロ、コレラでは発症6人(倍増)、死亡ゼロだった。

B(乙)類伝染病はSARS、ジフテリア、ポリオ及びヒト感染高病原性鳥インフルエンザで発症・死亡なし以外、残22種については、発症326,086例(前月は315,758例:10,328人増に転)、死亡1,786例(前月は1,458例:328人増に転)が報告されている。報告されている発症データのワースト5の病種は、ウイルス性肝炎、肺結核、梅毒、細菌性・アメーバ性赤痢と淋病(病種順位は前2か月と同)で、B類伝染病報告総数の95%を占めていた。

同期、C(丙)類伝染病では、フィラリア症では発症・死亡ともにゼロだったが、その他10種の伝染病では、発症数は353,740例(前月は485,616例で131,875人減に転)、死亡は10例(前月は12例で2人減)であった。

発症データの3位までの病種は、手足口病、その他感染性下痢とインフルエンザ、(おたふく風邪がランク外に、3位にインフルエンザがランクイン)であり、C(丙)類伝染病報告総数の94%を占めていた。

#### (H7N9鳥インフルエンザ患者と死亡者について)

1. 国家衛生計生委は、12月度は発症者数106、死亡20名、1月度になり発症者数192、死亡79名と発症者数で倍増、死亡者数で4倍になっていましたが、2月度も発症者162、死亡61名と、数は減ったものの依然として高水準。そして、3月度も発症者96人死亡者47人、さらに4月度は81人(死亡24人)、5月度72人(死亡37人)、6月度35人(死亡13人)、7月は2人(死亡2人)となり8月は5人(そして5人全員が死亡)と前月比3人増とはいえ、傾向としては減少傾向にあります。また、9月に入って江蘇・湖南省で2名(死者1名)が発表されており(香港CHP情報です)、散発的になってきているものの、まだウイルス自体は散在しているようです。
2. 昨年11月以後は5か月全てが過去を上回り、(4月については初発患者が出た2013年の4月には及ばないまでも)2013以後の最高値(過去の5倍!)をキープ、5月も減少したものの過去最高、前半8か月の643人という患者数累計も過去最高で、2014年度累計の2倍以上になっています。累計死者数263人も、2014年の2倍になっています。
3. 3月にはチベット(ラサ)と甘肅省で患者が発生。4月は陝西省も陥落。『初の患者』がでてしまいましたが、5月に入ってからは内モンゴルも陥落。6~8月間に新たに陥落した省はありませんでした。現時点で未陥落の省は、青海省、寧夏回族自治区と黒竜江省の3省のみですが、黒竜江省では鳥間の集団発生が見られますので、次の冬~春季に患者が出てくるという考え方を排除できません。
4. 浙江省、江蘇省、湖南、湖北省、北京市に続き、安徽省も患者のタイムリーな発表を意図的に隠し続けている様ですが、四川省アバ自治州若爾蓋などは刻々と変わる発生の状況をタイムリーに伝えており、これにより『デマ』に惑わされないようにとの工夫をしています。8月になって湖南省CDCは単発患者1名を発表していますので、隠蔽体質の省から外せるかもしれません。もう少し様子見が必要。
5. 1月からのFluTrackersとの情報交換共同作業をする中で、1588号患者(9月14日)まで追いかけることができました(但し7月に中側からFAOに発表された12人がいまだに詳細を確認することができずにいます)。FluTrackersの分析では、『必ずしもすべての数字がWHOに報告されていない恐れがある』とされています。実際、FluTrackersは、NHFPCCや省・市のHFPCやHFPB、それに香港CHPの正式発表をもとに重複排除しており、中国政府当局の作為的な操作があるのかは別にして、乖離があります。中国当局からFAOへの通報、これに基づくFAOの発表についても上で述べたように『謎』の部分が出てきています。これらの患者がどうなったのかは、衛生計生委が毎年行っているB型肝炎患者数や梅毒患者数の操作と同じように『いなかったこと』にされるのかもしれませんが。。患者が少なかったことから情報提供も僅か、それでも弊所から

FluTrackers への情報提供数は 357 本になりました(as of Sept. 14)。

6. また、家禽の養殖場(採卵用の養鶏場)での集団発生が、3 月には湖南省永州市、5 月には河北邢台市、河南平頂山市、天津市で発生。6 月に入ってからには陝西省榆林市、内モンゴルフフホト市、内モンゴボグト(包頭)市、黒竜江省双鴨山市、そして 8 月には安徽省滁州市鳥間のアウトブレイクが発生しています(PPT に新たに 1 枚追加しています)。合計 9 件目の集団発生。
7. 鳥間での病原性が低病原性から高病原性に変化しているようです(上海復旦大学の研究成果が『ランセット』感染症』に発表されたようです)が、今後の動向に注意していきたいと考えています。

(⇒See [20170914 中国 H7N9 型鳥インフルエンザ発症者情報.xlsx](#))

<http://www.nhfpc.gov.cn/jkj/s3578/201709/d30e75fc9d2e4d09ab01279662b16b96.shtml>

..... 以下は中国語原文 .....

## 2017 年 8 月全国法定传染病疫情概况

国家卫生计生委 www.nhfpc.gov.cn 2017-09-11 (自称)

2017 年 8 月 (2017 年 8 月 1 日 0 时至 8 月 31 日 24 时), 全国 (不含港澳台, 下同) 共报告法定传染病 679832 例, 死亡 1796 人。其中, 甲类传染病中鼠疫无发病、死亡报告, 霍乱报告发病 6 例、无死亡报告。乙类传染病中传染性非典型肺炎、白喉、脊髓灰质炎和人感染高致病性禽流感无发病、死亡报告, 其余 22 种传染病共报告发病 326086 例, 死亡 1786 人。报告发病数居前 5 位的病种依次为病毒性肝炎、肺结核、梅毒、细菌性和阿米巴性痢疾以及淋病, 占乙类传染病报告病例总数的 95%。

同期, 丙类传染病中丝虫病无发病、死亡报告, 其余 10 种传染病共报告发病 353740 例, 死亡 10 人。报告发病数居前 3 位的病种依次为手足口病、其他感染性腹泻病和流行性感冒, 占丙类传染病报告病例总数的 94%。

附件: 2017 年 8 月全国法定报告传染病发病、死亡统计表

20170911A 中国法定传染病月报(08 月)